

# 中欧6カ国旅行\_8ヶ所の世界遺産めぐり\_2013年4月 ハンガリー・ブダペスト歴史地区の世界遺産

作成者: 岩崎君男/Mr.Kimio Iwazaki  
Date: May 2013  
Numazu-City  
Shizuoka-pref. JAPAN  
web: <http://www.iwazaki-kimio.com>



基本情報の出所: ウィキペディア(Wikipedia)

[http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9B%BD%E4%BC%9A%E8%AD%B0%E4%BA%8B%E5%A0%82\(%E3%83%8F%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%AA%E3%83%BC\)](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9B%BD%E4%BC%9A%E8%AD%B0%E4%BA%8B%E5%A0%82(%E3%83%8F%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%AA%E3%83%BC))

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BB%E3%83%BC%E3%83%81%E3%82%A7%E3%83%BC%E3%83%8B%E9%8E%96%E6%A9%8B>

## ■ブダペスト 世界遺産の見所:

### ◆国会議事堂

・特徴 ウェストミンスター宮殿同様、ゴシック・リヴァイヴァル建築である。左右対称のファサード、そして中央にドームがある。建物長268m、建物幅123m。内部には、10の中庭、13の乗客兼貨物用エレベーター、27の門、29の階段室、691の部屋がある。建物高は96mと、聖イシュトヴァーン大聖堂とともに、ブダペストで最も高い建物である。この「96」という数字は1896年の建国1000年目を、そしてアールパード朝初代の君主アールパードのパンノニア征服の年、896年にも因んでいる。内外の壁には、全部で242体の彫刻が施されている。ファサードの上部には、歴代のハンガリー統治者、トランシルヴァニアの統治者、及び有名な軍人たちの彫像がある。窓の上部には王侯貴族の紋章が描かれている。正面玄関は東側にある階段で、2頭のライオンの像が並んでいる。

### ◆セーチェーニ鎖橋と聖イシュトヴァーン大聖堂

セーチェーニ鎖橋(セーチェーニくさりばし、Széchenyi Lánchíd)は、ハンガリーの首都ブダペストに架かる吊り橋である。全長380メートル。ブダペスト市内のドナウ川沿岸で最初に架かった恒常的な橋であり、西岸のブダ地区と東岸のペシュト地区(ペスト地区)を結んでいる。イングランドの技師ウィリアム・ティアニー・クラーク(William Tierney Clark)が設計し、建設はスコットランドのアダム・クラーク(のちハンガリーに帰化してクラーク・アーダム、Clark Ádám)の監督とハンガリー人セーチェーニ・イシュトヴァーン伯爵の支援のもとでなされた。

## ■下記の絵はペン(STAEDTLER/Made in Germany)、0.05mm、0.10mm、0.20mm、0.30mmを使用して

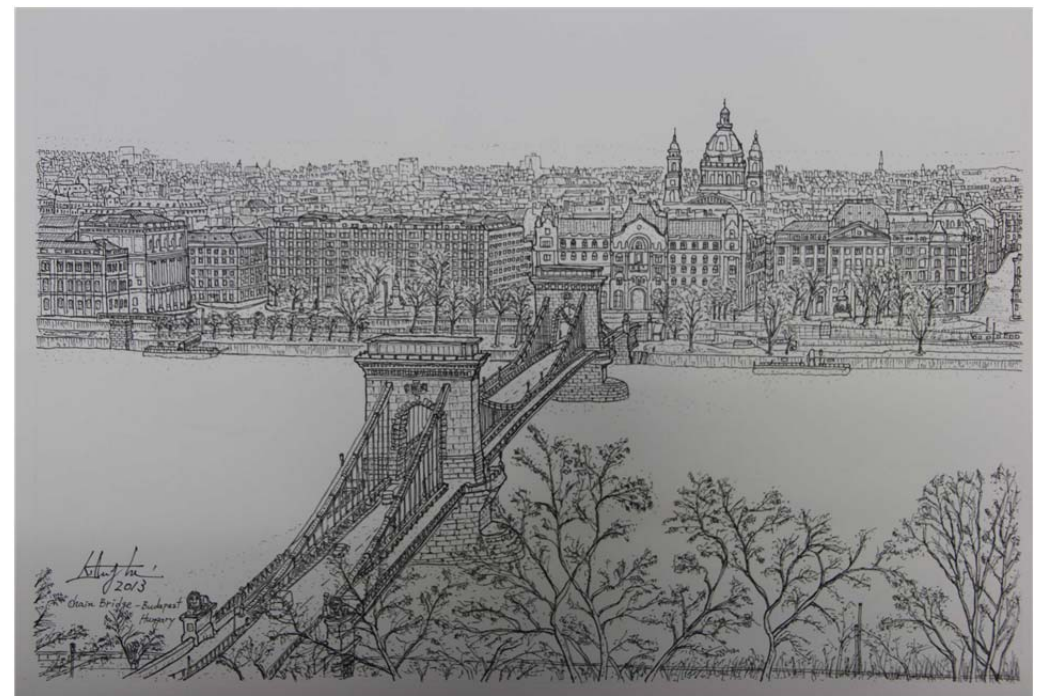
下書きをしたものです、今後は時間をかけて透明水彩絵具で色づけをしていきます。

色づけが終了した段階で更新したいと思いますので、しばらくお待ち下さい。

2013年5月23日に色づけが終了しました。トップページをご覧ください。



王宮の丘より”国会議事堂”を描いています。



王宮の丘より”セーチェーニ鎖橋”と”聖イシュトヴァーン大聖堂”を描いています。